

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営
基本目標(政策)	5-1	地域力の向上を図ります
基本計画(施策)	5-1-4	・集落支援の充実

主管課・係	課	係
	総合政策課	地域振興係
関係課・係	各総合支所振興課	企画観光係

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①集落の主体的な取組みへの支援。 ②集落支援員のサポートにより集落が活気を取り戻すことで、集落機能を維持する。</p>																																																																			
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①集落の自主的な活動の増加。 ②集落機能の維持(住民の相互扶助による生活の維持・向上、農林業等の地域の生産活動の維持・向上、農林地や地域固有の資源・文化等の地域資源を保存・発展する資源管理機能を果たす。)</p>																																																																			
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">集落支援員を活用し事業を実施した集落数</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>集落</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>集落応援交付金による事業数</td> <td>事業</td> <td>1,069</td> <td>1,053</td> <td>1,083</td> <td>1,080</td> <td>1,125</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	集落支援員を活用し事業を実施した集落数	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値			集落	8	8	8	10	8	B	集落応援交付金による事業数	事業	1,069	1,053	1,083	1,080	1,125	C								D								<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価</th> <th rowspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th colspan="2">5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</th> </tr> <tr> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>高齢化が進み、新事業を実施したい集落が減ったため。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td>コロナ禍による活動制限が緩和されたため。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	高齢化が進み、新事業を実施したい集落が減ったため。	/		B ② 上回った	コロナ禍による活動制限が緩和されたため。	/		C		/		D		/	
A				集落支援員を活用し事業を実施した集落数	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																											
	実績値	実績値	実績値			目標値	実績値																																																													
		集落	8	8	8	10	8																																																													
B	集落応援交付金による事業数	事業	1,069	1,053	1,083	1,080	1,125																																																													
C																																																																				
D																																																																				
評価	▼その理由として考えられること	5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け																																																																		
		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																																	
A ④ 下回った	高齢化が進み、新事業を実施したい集落が減ったため。	/																																																																		
B ② 上回った	コロナ禍による活動制限が緩和されたため。	/																																																																		
C		/																																																																		
D		/																																																																		
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落応援交付金事業の制度を周知し、集落の活性化を支援。</li> <li>・集落担当職員及び集落支援員の配置。</li> <li>・地域おこし協力隊の採用。</li> </ul>																																																																			
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有    <input type="checkbox"/> 無</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支援事業有効性調査(区長アンケート)を実施し、要綱等の見直しに努めた。</li> </ul>																																																																			

**【施策の振り返り】**

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落担当職員配置制度で各集落と職員の連絡を密にし、集落応援交付金制度の周知につながった。</li> <li>・集落支援員の活動により、集落活動の維持・活発化につながった。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落とのコミュニケーションが少ない職員もいる。</li> <li>・地域力の低い集落では、従来の取組や事業の継続が精一杯である。</li> <li>・集落支援員や地域おこし協力隊の活動が浸透していない。</li> </ul>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有    <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>集落のさまざまな活動を支援するとともに、集落機能の維持や更なる発展的な取組を促すためには有効的な事業。しかし、それを支援する集落支援員や地域おこし協力隊の人材育成には時間が必要。</p>

**【結論として…(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>集落の高齢化率の上昇や人口減少も加速傾向にある中でも、集落機能を維持するための主体的・自発的な取組への支援が必要。</p>
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	集落支援事業(集落支援員)	総合政策課	目的	人口減少と高齢化が進む集落の維持・活性化を図る。		
			概要	館岩、伊南、南郷地域の集落状況調査を実施し、集落カルテの作成を行った。将来的に集落機能の維持が困難になる可能性の高い集落を選定し、より適切な方策を探し維持・活性化に努めた。		
			成果	集落の課題を聞き取り、集落活動の維持・発展への支援に取り組んだ。		
		地域振興係	問題	個々の集落を支援するだけでは、目に見えた成果が現れない。担い手(集落支援員)となる人材が少ない。		
			対策	①継続 座談会や区長との面談等で集落の課題や求める支援を聞き取り、目に見える支援策を打ち出していく。		
			事業費	11,240	11,976	11,820
02	集落応援交付金事業	総合政策課	目的	地域の自主的かつ主体的な住民自治活動の推進と集落機能の維持・強化を図るとともに、相互扶助体制の確立を図る。		
			概要	各集落が、集落内の問題解決や集落活動の維持等に関する事業を実施し、その実施事業数に応じて交付金を交付した。		
			成果	94/96集落に交付金を交付した。さまざまな活動が展開され、集落内のコミュニケーションが増え、集落の維持強化につながった。		
		地域振興係	問題	集落の高齢化や人口流出に伴う集落役員の担い手不足により、申請や実績報告等の事務が負担となっている集落がある。		
			対策	①継続 負担が一部に偏らないように、集落担当職員と協力して事務を進めていく。		
			事業費	19,991	19,984	19,985
03	集落担当職員制度	総合政策課	目的	集落と行政とのパイプ役となることで、集落が抱える課題を行政に伝達することができ、集落の安心感につながる。		
			概要	町職員を集落担当職員として配置し、集落と行政とのパイプ役になった。また、各種手続き等の支援を実施した。		
			成果	各集落に職員を配置することで、行政との距離が近くなり、安心感につながっている。区長アンケートでは今後も配置を希望する集落が多数あった。		
		地域振興係	問題	集落の会合が勤務時間外になるなど、職員の負担も多いと思われる。また、担当集落と勤務地が離れていると、相談等の対応が難しい。		
			対策	①継続 区長への事業概要の説明を通して制度への理解を求める。職員の制度への理解を深める。		
			事業費	0	0	0
04	地域おこし協力隊	総合政策課	目的	地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・PR等の支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行い、その地域への定住・定着を図る。		
			概要	都市地域から過疎地域等に住民票を移動し生活の拠点を移した者を、「地域おこし協力隊」として委嘱した。		
			成果	5人(田島地域2人・館岩地域2人・伊南地域1人)の隊員を受け入れ、それぞれのミッションを担った。また、退任した2人が町内に定住した。		
		地域振興係	問題	活動内容が地域活性化に寄与しているかの検証や、隊員のサポート・ケアが十分とはいえない。		
			対策	①継続 受入先や活動地域の目標・要望と、隊員の目標や希望する活動内容とのマッチングに取組み、退任後の定住につながるサポートを継続する。		
			事業費	14,342	17,352	16,780
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			45,573	49,312	48,585	49,748